

問 仙北市保健課 ☎ 55-1112

平成25年度 健(検)診について

今年度の住民健(検)診は6月の子宮頸がん検診、乳がん検診から始まります。詳しくは、5月中旬に健康づくり推進員から世帯に配布される健(検)診「日程表」、「お知らせ」等をご覧ください。

健康の確認と、生活習慣病の予防、早期発見、生活習慣の見直しに役立てていただきますよう、定期的に各種健(検)診の受診をおすすめします。

子宮頸がん検診をおすすめする電話をします(がん検診受診勧奨推進事業)

市で行う子宮頸がん検診を、ここ数年受診されていない方に、秋田県と仙北市が協力し、電話や手紙で子宮頸がん検診受診をおすすめします。



受診勧奨方法

がん検診受診勧奨センター ☎ 018-884-5531 より
8:30~19:45の間に「地区で行う子宮頸がん検診受診」おすすめの電話をします。
◆電話で連絡がつかない方には、後日「検診の受診おすすめ」の手紙を送付します。

病院検診(市立角館総合病院)

医事課健診係 ☎ 54-2145 へ必ず予約をしてください。(予約受付時間 9:00~15:00)

	子宮頸がん・卵巣腫瘍検診	乳がん検診	肺がん検診(CT検査)
対象年齢 (平成26年4月1日の年齢)	・20~39歳 ・40歳以上の偶数年齢 (2年に1回)	40歳以上の偶数年齢 (2年に1回)	40歳以上
予約申込期間	4月15日(月)~11月18日(月)		4月15日(月)~11月15日(金)
検診期間	5月13日(月)~11月28日(木) 月曜日、木曜日		5月16日(木)~11月28日(木) 木曜日
当日受付時間	正午~12:30		15:00~15:30
料金	1,300円	1,000円	2,000円
	仙北市国保加入の方・70歳以上の方・生活保護の方・非課税世帯証明書持参の方、クーポン券(乳がん・子宮頸がん)を持参した方は無料になります。		

◆電話(54-2145:医事課健診係)で予約をしてください。「仙北市の〇〇検診を受けたい」と伝え、氏名・生年月日・住所・電話番号・保険種別をお伝えください。

平成25年度、子宮頸がん検診・乳がん検診は特に混雑することが予想されます。早めの受診、できるだけお盆前の受診をお勧めします。

子宮がん・卵巣腫瘍検診、乳がん検診の注意事項

- ◆治療中の方は、引き続きかかりつけ医療機関を受診してください。
- ◆クーポン券で受診される方は、クーポン券を忘れずにご持参ください。
- ◆乳がん検診は時間がかかりますので、時間の余裕をみて受診ください。
- ◆予約した後、キャンセルする場合は早めにご連絡ください。

こころの相談 心のづくり健康・ 自殺予防事業

- ◆「しらいごと、苦しいこと、不安なこと、眠れない」など家族や個人の心の悩みをゆつくり相談してみませんか。臨床心理士がお話を聴きします。
- ◆日時/4月9日(火)・24日(水)
13時30分~17時
場所/角館交流センター(相談室)
- ◆スタッフ/臨床心理士
- ◆相談方法/面談、電話相談(要予約)
- ◆申込・問合せ/仙北市保健課 ☎(55) 11112

傾聴ボランティア 「えくぼの会」

- ◆心に溜まったことや、気になること、心配な事、話してみませんか。気軽に訪れてみてください。「えくぼの会」会員がお話を聴きます。
- ◆日時/4月17日(水)10時~14時
場所/角館交流センター
- ◆スタッフ/臨床心理士
- ◆相談方法/面談、電話相談(要予約)
- ◆問合せ/仙北市保健課 ☎(55) 11112

「3月1日(ミンナノイノチ)秋田県のちのち」キャンペーン 心の健康と自殺予防を呼びかける

3月1日の「秋田県のちのちの日」は、平成22年に「秋田ふきのとう県民運動」実行委員会が定めた日です。仙北市では3月1日にワンダーモールの協力を得て、店頭で「秋田県のちのちの日」の街頭キャンペーンを行いました。
えくぼの会、市職員の計8人が参加し、パンフレットなどを配布し、心の健康と自殺予防を呼びかけました。
また、3月1日号広報配布時に一心のセーフティー窓口を一覧を全戸配布しています。電話相談等にご利用ください。
◆問合せ/仙北市保健課 ☎(55) 11112



4月の献血日程

【日時・場所】

- ◆25日(木)
- ◆時間・場所/10:00~11:00 (株)北光金属工業田沢湖工場
- ◆11:20~12:20 西木総合開発センター
- ◆12:50~14:00 劇団わらび座
- ◆15:20~16:10 角館消防署

風しん注意報発令 生まれてくる赤ちゃんのために「風しんワクチン」

- ◆女性は妊娠前に 風しんの予防接種をご検討ください。(接種後2カ月は避妊が必要です。接種回数は子どもの頃の接種を含めて2回です)
- ◆成人男性は ◎風しんにかかったことがない方 ◎風しんワクチンを受けてない方 ◎どちらも不明な方 接種することをご検討ください。(2回接種しても問題はありません)
- ◆妊娠中の女性の家族は 風しんの予防接種をご検討ください。妊婦は風しん予防接種を受けられません1歳児(第1期)と、小学校入学前1年間(第2期)は風しん混合ワクチンの定期接種を受けましょう。
- 今は成人に多い病気で、特に10代後半~50代前半の男性、10代後半から30代前半の女性が多く発病しています。
- 特に昭和54年4月2日~平成7年4月1日生まれの男女は接種率が低く、昭和54年4月以前生まれの男性は子どもの頃に定期接種のチャンスがありませんでした。
- 風しんの予防接種は、はしか(麻しん)も一緒に予防できる麻しん風しん混合(MR)ワクチンを受けることをお奨めします。

◆問合せ/仙北市保健課 ☎ 55-1112



妊婦、とくに妊娠初期の女性が風しんにかかる、生まれてくる赤ちゃんが「先天性風しん症候群」という病気にかかってしまいます。耳が聞こえにくい、目が見えにくい、生まれつき心臓に病気がある、発達がゆっくりしているなど、赤ちゃんがそのような生まれつき病気にならないよう家族みんなで風しんの予防接種を受けることをご検討ください。